



令和 5 年度 新潟市職員採用試験案内

【任期付短時間勤務職員】

花開く活力、
広がる笑顔、
政令市新潟

令和 5 年 12 月 4 日
新潟市人事委員会

一般事務（統計調査業務）、文化財専門員

第 1 次試験日：令和 6 年 1 月 14 日（日）

受付期間：令和 5 年 12 月 4 日（月）～ 12 月 21 日（木）
【電子申請】（原則）

※電子申請ができない方のみ郵送申請可（必着・持参可）

1 職種・採用予定人員

区分	職種	採用予定人員	採用予定日	勤務形態	主な業務内容
任期付 短時間 勤務職員	一般事務 (統計調査業務)	3名程度	令和 6 年 4 月 1 日	週 31 時間勤務 ※週 4 日勤務	・令和 6 年度実施の基幹統計調査の実査業務（調査員説明会、調査期間中の照会対応、調査票審査等） ・令和 7 年度実施の国勢調査に関する業務 ※中央区明石にて勤務予定
	文化財専門員	1名程度			埋蔵文化財の発掘調査業務及び資料管理・活用等の業務 ※歴史文化課又は文化財センターにて勤務予定

（注）1：採用予定人員については、欠員等の状況によって増減する場合があります。また、試験結果によって合格者数が採用予定人員を下回ることがあります。

2：受験申込みは、1 職種に限ります。同一の試験日に本市が実施する他の職種の採用試験と重複して受験申込みすることはできません。複数の職種に受験申込みを行った場合、申込みを行った全ての職種の受験ができなくなる場合があります。

3：受験申込み後は、職種の変更はできません。

2 任用期間

職種	任用期間	その他
一般事務 (統計調査業務)	2年（令和 6 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日まで）	・令和 6 年 4 月 2 日以降に採用された場合でも任用期間の最終日は左記と同じになります。 ・採用された日から 5 年を超えない範囲内で任期を延長する場合があります。
文化財専門員	3年（令和 6 年 4 月 1 日から令和 9 年 3 月 31 日まで）	

3 受験資格

次の(1)から(3)までの全ての要件を満たす者 ***年齢は問いません。**

(1) 下記それぞれの職種の受験資格に該当する者

職種	受験資格
一般事務 (統計調査業務)	パソコンのワード、エクセルによる表計算業務、データ処理業務、資料作成業務ができる者 (普通自動車運転免許を有する方、パソコンのアクセスの操作技術を有する方であればなお望ましい。)
文化財専門員	<p>次の①から③までの全てを満たす者</p> <p>①以下、ア又はイのいずれかを満たす者</p> <p>ア 学校教育法による大学（短期大学を除く。）又は大学院で、考古学又はこれに類する専門課程を履修し卒業若しくは修了した者（令和6年3月31日までに卒業若しくは修了見込みの者を含む。）</p> <p>イ 上記アと同等の知識を有する者</p> <p>②発掘調査（整理作業を含む。）の経験を有する者（発掘調査の経験には考古学実習・発掘現場でのアルバイトも含む。）</p> <p>③普通自動車運転免許を保持している者（取得見込の者は不可。）</p>

(2) 次のいずれかに該当する者（採用予定日前日までに取得見込みの者を含む。）

- ア 日本国籍を有する者
- イ 出入国管理及び難民認定法による永住者
- ウ 日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法による特別永住者

(3) 次のいずれにも該当しない者

- ア 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- イ 新潟市職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- ウ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者
- エ 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者（心神耗弱を原因とするもの以外）

（注）：受験資格がないことが明らかになった場合は合格を取り消し、その後の試験を受験することができません。
最終合格発表後に判明した場合は、合格を取り消します。

4 試験内容・試験日・試験会場

下記の日程は予定のため、変更する場合があります。その場合は、市ホームページや新潟市人事委員会事務局X（旧Twitter）で事前にお知らせします。指定された試験日時を変更することはできません。

第2次試験は、第1次試験合格者に対し実施します。日程等の詳細は、各試験の合格発表時、市ホームページに掲載します。

(1) 一般事務（統計調査業務）

試験段階	日程	試験内容	試験会場
第1次試験	令和6年1月14日(日) (入場時間) 午前8時45分～午前9時00分 (終了予定時間) 午前11時30分頃	・教養試験 大学卒業程度の一般知識などを問う 筆記試験	新潟市役所本館
第2次試験	令和6年1月31日(水)～2月2日(金) のうち、指定する1日	・個別面接試験(1回)	

(2) 文化財専門員

試験段階	日程	試験内容	試験会場
第1次試験	令和6年1月14日(日) (入場時間) 午前8時45分～午前9時00分 (終了予定時間) 正午頃	・専門試験 文化財専門員として必要な専門的知識及び能力についての試験	新潟市役所本館
第2次試験	令和6年1月31日(水)～2月2日(金) のうち、指定する1日	・個別面接試験(1回)	

(3) 第1次試験の出題分野、出題形式及び試験時間

職種	試験科目	出題分野・試験方法			試験時間
一般事務 (統計調査業務)	教養試験	時事、社会・人文、自然に関する一般知識を問う問題 文章理解、判断・数的推理、資料解釈に関する能力を問う問題			択一式 40問全問解答 120分
文化財専門員	専門試験	考古学、日本史、文化財保護法等の分野から出題 4題全問解答			60分
		土器実測 ※土器の実測図作成に必要な実測用具一式(筆記用具を含む。)を必ず持参してください。			90分

<参考>配点と最終合格までの流れ

職種	第1次試験点数				第2次試験点数	
	教養試験	専門試験		合計	面接試験	合計
		記述試験	実技試験			
一般事務 (統計調査業務)	80	—	—	80	120	120
文化財専門員	—	80	40	120	120	120

(注)1: 第2次試験の合格者は第2次試験の結果により決定します(第1次試験の結果は反映されません。)。

2: それぞれの試験において一定の基準に達しない場合は、他の成績にかかわらず不合格となります。

3: それぞれの試験において1回でも欠席した場合は、辞退したものとみなします。

5 合格発表

試験段階	日時	方法
第1次試験	令和6年1月23日(火) 午後3時5分(予定)	市ホームページに合格者の受験番号を掲載 新潟市役所上大川前庁舎に合格者の受験番号を掲示 ※郵送による通知は、最終合格者のみに行います。
第2次試験	令和6年2月19日(月) 午後3時5分(予定) ※最終合格発表	

(注)1: 合格発表日は、状況により変更する場合があります。

2: 市ホームページへの受験番号の掲載は、システムの都合上掲載に多少時間がかかることがあります。

3: 第2次試験の日程や必要書類は、第1次試験の合格発表日に市ホームページに掲載します。必要書類が入手できない場合は、新潟市人事委員会事務局(電話:025-226-3515)までご連絡ください。

4: 最終合格者への郵送による通知について、郵便事故等により延着や不着の場合もあり得ますので、合否については、市ホームページ等でも必ず確認して下さい。

5: 電話での合否の照会には応じられません。

6 合格から採用まで

- (1) 最終合格者は、成績順に採用候補者名簿に登載されます。その後、任命権者（市長）が欠員の状況に応じて、採用候補者名簿に登載された人を成績順に採用します。なお、この採用候補者名簿の有効期間は、最終合格発表日から令和6年8月19日までです。
- (2) 採用辞退者が出了た場合等に採用される人（「採用待機者」といいます。）も最終合格者とする場合があります。合格発表の際、採用待機者の受験番号は、市ホームページ等には掲載せず、別途通知文でお知らせします。ただし、採用待機者は、採用辞退者の状況等に応じて採用を決定するため、必ずしも採用されるとは限りません。
- (3) 受験資格を満たしていないことが判明した場合や、受験資格の要件を満たす見込みで受験したが要件を満たせない場合は、合格を取り消します。
- (4) 採用は全て条件付きであり、6ヶ月を良好な成績で勤務したときに正式採用になります。
- (5) 年齢・経験にかかわらず、係員として採用されます。
- (6) 採用予定日は原則として令和6年4月1日です。ただし、欠員等の状況により、その前に採用される場合もあります。

7 試験結果の情報提供について

この試験の不合格者は、試験の結果について、次のとおり閲覧することができます。閲覧を希望する場合は、受験者本人がマイナンバーカード、運転免許証、又は健康保険被保険者証を必ず持参のうえ直接閲覧場所へお越しください。なお、電話等では情報提供できません。

対象者	閲覧できる内容	閲覧場所
第1次試験の不合格者	第1次試験の得点、総合得点及び順位	新潟市人事委員会事務局 (新潟市役所 上大川前庁舎1階)
第2次試験の不合格者	第1次試験及び第2次試験の各試験の得点、総合得点及び順位	

(注) 1: 平日（午前8時30分～午後5時30分）のみの対応です。土・日曜日、祝日及び年末年始は対応できません。

2: 閲覧できる期間は、合格発表後から令和6年4月1日までです。ただし、採用待機者で採用されなかった場合、閲覧できる期間は、令和6年8月20日から令和7年3月31日までです。

8 給与（令和5年4月1日時点）

採用された職員の初任給は、職種や経験によって異なりますが、概ね下記のとおりです（地域手当を含む。）。

なお、このほかに期末・勤勉手当が、状況により通勤手当、時間外勤務手当等がそれぞれの条件に応じて支給されます。

参考例	大学卒業	大学卒業後、職務経験が5年間ある場合	大学卒業後、職務経験が長期間ある場合（初任給の上限）
初任給	158,208円	176,748円	203,940円

9 勤務時間・休暇

(1) 勤務時間について

週4日勤務で、勤務時間は原則として午前8時30分から午後5時15分までです。土・日曜日、祝日及び年末年始は休日となります。ただし、繁忙期には時間外勤務があるほか、イベント等の開催日の関係で休日勤務となる場合もあります。

(2) 休暇について

休暇制度として、年次有給休暇があり、年度で最大16日付与されます（ただし、初年度は採用日により異なります。）。任期が延長された場合、使用しなかった日数を翌年度に16日を限度として繰り越すことができます。このほか、特別休暇（結婚、出産、忌引、夏季等）、育児休業制度、介護休暇制度等があります。

10 日本国籍を有しない職員の担当職務について

「公権力の行使又は公の意思の形成への参画に携わる公務員については、日本国籍を必要とする」という公務員の基本原則に基づき、本市では「外国籍の職員の任用に関する要綱」を定め、日本国籍を有しない職員の職務には、次のような制限があります。

(1) 「公権力の行使にあたる業務」には従事できません。

「公権力の行使にあたる業務」とは、概ね次のとおりです。

- ① 市民の権利や自由を制限する業務
- ② 市民に義務や負担を課す業務
- ③ 市民に対して強制力をもって執行する業務

(2) 「公の意思形成に参画する職」には従事できません。

「公の意思形成に参画する職」とは、新潟市の行政において企画、立案、決定等に関与する職で、具体的には新潟市事務専決規程で定める専決権を有する課長相当以上の職や、新潟市の基本政策（基本計画の策定、予算の編成、組織、人事、労務管理等）に携わる職が該当します。

11 受験手続

申込み方法は、原則「電子申請」です。電子申請ができない方は(2)をご覧ください。

(1) 電子申請による申込方法

以下の手順に従い、新潟市オンライン申請システム（e-NIIGATA）からお申込みください。

手続きに必要なもの	<p>①パソコン又はスマートフォン（インターネットに接続可能で、本人専用の電子メールアドレスが必要） ※注意・特定のメールアドレスは入力できません。 （@がない、@の直前に「.」（ドット）、「.」（ドット）が連続 等） ・返信は『no-reply@city.niigata.lg.jp』のメールアドレスから送信されますので、事前に迷惑メール設定等を解除してください。 ・利用環境の詳細は下記の URL 又は二次元コードからご確認ください。 <URL>https://lgpos.task-asp.net/cu/151009/ea/residents/portal/requirement</p> <p>②受験票の PDF ファイルを A4 サイズで印刷できる環境</p> 
受付期間	12月4日（月）から12月21日（木）まで
申込み手順	<p>①「試験案内」を読む。 「令和5年度 新潟市職員採用試験案内【任期付短時間勤務職員】」を最後まで読んでから、次の手続にお進みください。</p> <p>②インターネットの利用環境を確認する。 上記の『手続きに必要なもの』を全て満たしている環境であることを確認してください。</p> <p>③新潟市オンライン申請システム（e-NIIGATA）の利用者登録を行う。 <URL> https://lgpos.task-asp.net/cu/151009/ea/residents/portal/home ※既に登録済の方は④に進んでください。</p>  <p>④新潟市オンライン申請システム（e-NIIGATA）にログインし、「申請できる手続き一覧」から「個人向け手続き」をクリックする。</p> <p>⑤申込む手続きを検索する。 キーワード検索に【任期付短時間勤務職員】令和5年度 新潟市職員採用試験受験申込みを入力し、申込画面を表示させる（5は半角で入力ください。）。</p> <p>⑥申込み画面に入力する。 必要事項を入力して「申請内容の確認」ページで入力内容に誤りがないことを確認し、問題なければ「申請する」ボタンをクリックしてください。</p> <p>『申請の完了』画面が表示されたら申込みは以上です。</p>
申込み後の流れ	<p>①受付完了メールが届く。 申込みが完了すると間もなく、申請が市に到達したことをお知らせする自動送信メールが届きます。 ※注意・15分以上経ってもメールが届かない場合は、利用者登録したメールアドレスに誤りがないか、ご確認ください。 ・確認する場合、新潟市オンライン申請システム（e-NIIGATA）にログインし、マイページから「利用者情報の照会・変更」の「メールアドレスの変更」ページにアクセス後、登録済のメールアドレスをご確認ください。</p> <p>②交付完了メールが届く。 12月22日（金）から12月26日（火）までの間に、受験票交付をお知らせするメールが届きます。ただし、申込内容に修正や確認事項がある場合には「再申請」のメールが届く場合もあります。その場合は依頼の内容に従ってください。</p> <p>③受験票を印刷する。 交付完了メール到達後、マイページにアクセスして、ダウンロード期間内に受験票（PDF）をダウンロードし、印刷してください。 ※受験票は交付完了メールには添付されません。</p>

(2) 電子申請ができない方について

令和5年12月13日(水)までに、新潟市人事委員会事務局までご連絡ください。状況等を確認したうえで、郵送申請に必要な書類について、個別にご案内いたします。

郵送申請での受付期間も12月21日(木)まで(必着・持参可)です。必要書類のやり取りに時間を要しますので、できるだけ早めにご連絡ください。

12 受験申込み上の注意

- (1) 申込み内容が事実と異なる場合には、合格を取り消すことがあります。
- (2) 入力漏れがある場合は受け付けません。
- (3) 緊急連絡先は、緊急の場合に受験者本人に代わり連絡が取れる電話番号を入力してください。
- (4) 学校名の欄は最終学歴だけでなく、高等学校以降の直近の学歴を入力してください。
- (5) 現在働いている人は、雇用形態にかかわらず「現在の勤務状況」を入力してください。「その他」を選択した場合、契約社員、派遣社員、アルバイト等の身分を入力してください。
- (6) 受験資格に関する項目について、2ページ「3 受験資格」をよく確認し、入力してください。
- (7) 申請内容の修正や取消を行いたい場合、『新潟市オンライン申請システム(e-NIIGATA)』から直接取下げを行わず、必ず人事委員会事務局までご連絡ください。
- (8) 提出された書類の返却、写しの交付等はしません。また、提出後の書類を修正することはできません。
- (9) 受験に際して取得した個人情報は、採用試験及び任命権者(市長)が行う採用事務以外には使用しません。また、会計年度任用職員等の採用試験の試験案内等を送付する目的で、任命権者(市長)から人事委員会に受験申込時の個人情報の提供を求められた場合には、本人の同意がある場合に限り提供します。個人情報を提供するかどうかについては、同意の有無を選択してください。なお、同意の有無は、採用試験の合否には一切影響しません。

13 第1次試験当日に必要なもの

第1次試験当日に必要なものは以下のとおりです。

受験票	<p>①受験票</p> <ul style="list-style-type: none">・令和6年1月5日(金)までに入手できない場合は、新潟市人事委員会事務局(電話:025-226-3515)までご連絡ください。
提出書類	<p>②宣誓書</p> <ul style="list-style-type: none">・様式(A4用紙・片面印刷)は、下記のURLからダウンロードするか、試験案内に添付された用紙をご利用ください。・必ず署名してください。 <p>③履歴書・面接カード</p> <ul style="list-style-type: none">・下記のURLから様式をダウンロードしてください。・原則Word様式とし、Word様式にうまく入力できない場合や体裁が崩れてしまう場合のみ、手書き様式を使用してください。作成後にA4用紙に片面印刷してください。試験案内に添付された用紙は下書き等に利用してください。・各様式1枚(計2枚)に収めてください。・履歴書に写真(裏面に受験番号と氏名を記入)を貼ってください。・指定された文字数とし、該当のない項目は「なし」と入力してください。 <p>④写真</p> <ul style="list-style-type: none">・裏面に受験番号と氏名を記入してください。・③で貼ったものと同じ写真を提出してください。 <p>【以下文化財専門員のみ】</p> <p>⑤成績証明書 1通 (2ページ「3 受験資格」の(1)①アに該当する方のみ。)</p> <p>⑥卒業・修了証明書 1通 (2ページ「3 受験資格」の(1)①アに該当する方のみ。)</p> <ul style="list-style-type: none">・大学(短期大学を除く。)又は大学院で考古学又はこれに類する専門課程を履修し、卒業若しくは修了したことを証明するものを提出してください。 <p>⑦運転免許証の写し 1通</p> <p>※③、④は第2次試験で使用します。</p> <p>※写真是③、④で合計2枚必要になります。</p> <p>※⑤、⑥、⑦の右上に、受験番号を記入してください(写しの場合はA4用紙としてください。)。</p> <p>※提出できない書類がある場合はご連絡ください。</p>
その他持参するもの	<p>⑧H Bの鉛筆数本(シャープペンシルは使用できません。)</p> <p>⑨消しゴム</p> <p>⑩時計(計時機能だけのものに限る。)</p> <p>⑪【文化財専門員のみ】土器の実測図作成に必要な実測用具一式(筆記用具を含む。)</p>
様 式	<p>②宣誓書、③履歴書・面接カードの様式(A4用紙・片面印刷)は、下記のURLもしくは二次元コードからダウンロードするか、試験案内に添付された用紙をご利用ください。</p> <p>《令和5年度試験案内》</p> <p>https://www.city.niigata.lg.jp/shisei/soshiki/saiyo/shokuinsaiyo/syokuinsaiyoannai/shikenannai/2023shikenannai/index.html</p> 
注意事項	<ul style="list-style-type: none">・提出書類は、黒の消せないボールペン又は万年筆で記入してください。・提出書類に不備がある場合や、必要なものを忘れた場合は、受験できないことがあります。・提出書類に虚偽の記載があることが判明した場合、合格後であっても、合格を取り消す場合がありますので、必ず事実を記載してください。・提出された書類の返却、写しの交付等はしません。また、提出後の書類を修正することはできません。

14 第1次試験の受験にあたっての注意事項

- (1) 第1次試験当日は、受験票に記載された時間までに試験会場へお越しください。遅刻者は受験できません。
- (2) 第1次試験当日の服装について、スーツ・ネクタイを着用する必要はありません。試験会場は換気のため、適宜、窓やドアなどを開けます。受験時の体調や気温等に合わせて、温度調節のしやすい服装でお越しください。
- (3) 試験会場内の下見はできません。
- (4) 当日は、原則として公共交通機関のご利用をお願いします。自家用車で来場される場合は、周辺の有料駐車場を利用できますが、駐車料金の減免処理をすることができません。駐車場を利用する方は、ご注意ください。
- (5) スマートフォン、携帯電話、スマートウォッチの使用は禁止します（マナーモードや時計としての利用も禁止します。）。試験中は電源を切っていただきます。
- (6) **当日の体調等により別室にて受験していただく場合があります。**
- (7) ゴミは必ずお持ち帰りください。
- (8) 試験会場の敷地内及びその周辺は全て禁煙です。
- (9) 降雪等悪天候の可能性もありますので、公共交通機関の遅れ等も考慮し時間に余裕を持ってお越しください。
- (10) 試験中に災害等不測の事態が発生した場合は、試験官等の指示に従ってください。
- (11) 第1次試験について、当日の注意事項を2日前までに市ホームページに掲載します。

災害等により、やむを得ず試験日程、開始時間、試験会場等を変更する場合は、市ホームページ、新潟市人事委員会事務局X（旧Twitter）にてお知らせします。

第1次試験当日及び前日のお問い合わせは、新潟市役所コールセンター（電話：025-243-4894、時間：午前8時～午後9時）へお願いします。

《新潟市職員採用試験総合案内ホームページ》

《新潟市人事委員会事務局X（旧Twitter）》



15 受験上の配慮が必要な場合

試験会場での車いすの使用等、受験にあたり特別な配慮を必要とする方は、受験申込みの際、通信欄にその旨を入力してください。併せて、12月21日（木）午後5時30分までに新潟市人事委員会事務局までご連絡ください。

新潟市職員採用試験は、皆さんの申込みによって試験の準備が進められ、その経費は市民の方に納めていただいた税金が使われています。貴重な税金を有效地に活用するためにも、試験の申込みをした方は必ず受験するようお願いします。

新潟市人事委員会事務局

〒951-8068 新潟市中央区上大川前通8番町1260番地1（市役所上大川前庁舎1階）

電話 025-226-3515（直通）

FAX 025-228-3999

メール personnel.cs@city.niigata.lg.jp

開庁日 平日（午前8時30分～午後5時30分）のみ。

※土・日曜日、祝日及び年末年始は対応できません。

《試験会場周辺案内図》

試験会場：新潟市役所本館（新潟市中央区学校町通1番町602番地1）



【注意事項】

- ① 第1次試験日（令和6年1月14日（日））は、西玄関からお入りください。
- ② 当日は、原則として公共交通機関のご利用をお願いします。自家用車で来場される場合は、周辺の有料駐車場を利用できますが、駐車料金の減免処理をすることができません。駐車場を利用する方は、ご注意ください。
- ③ 悪天候による公共交通機関の遅れ等も考慮し時間に余裕を持ってお越しください。

交通機関	路線等
バス	「新潟駅万代口バスターミナル」から以下のいずれかの路線に乗車し、「市役所前」下車、市役所本館西玄関まで徒歩約1分。 <ul style="list-style-type: none">・0番線 萬代橋ライン(BRT)・5番線 西小針線・6番線 信濃町線、有明線